

第1回 学校・家庭教育アンケートまとめ

保護者の皆様には日頃より学校教育に多大なご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。第1回アンケートを多くのご家庭に提出していただきました。結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

| | |
|----|---|
| 評価 | A: 「4: とてもあてはまる」が最も多い+「4+3=90%以上」か「3: だいたいあてはまる」が最も多い+「4: とてもあてはまる」が40%以上 |
| | B: A、C、D以外 C: 「4+3」が60%以上80%未満 D: 「4+3」が60%未満 |

1 アンケート結果

| 教育目標 | 児童像 | 項目 | 教職員評価 (自己評価) | | 評価 | 保護者評価 (外部アンケート) | | 評価 | 児童評価 (外部アンケート) | | 評価 |
|----------------|-----|-----------|-----------------|--|----|-----------------------------|--------------------------------------|----|-------------------------|---|----|
| | | | No. | 観 点 | | No. | 観 点 | | No. | 観 点 | |
| 「あ・は・も」が身に付いた子 | | 挨拶 | 1 | (学級の) 児童は、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。 | B | 1 | お子さんは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。 | B | 1 | わたしは、自分から進んで気持ちのよいあいさつをしている。 | A |
| | | 発表 | 2 | (学級の) 児童は、自分の考えを分かりやすく発表している。 | D | 2 | お子さんは、自分の考えを分かりやすく話している。 | B | 2 | わたしは、自分の考えを分かりやすく話している。 | A |
| | | 目標 | 3 | (学級の) 児童は、目標をもち、最後まであきらめずに努力している。 | B | 3 | お子さんは、自分の目標をもち、最後まであきらめずにがんばっている。 | A | 3 | わたしは、学習・生活・運動で自分の目標をもち、最後まであきらめずにがんばっている。 | A |
| 「心ゆたかでありぬく子」 | | 学校生活 | 4 | (学級の) 児童は、明るく楽しい学校生活を送っている。 | A | 1 | お子さんは、明るく楽しい学校生活を送っている。 | A | 1 | わたしは、明るく楽しい学校生活を送っている。 | A |
| | | 社会性 | 5 | (学級の) 児童は、互いに認め合い、協力し合って活動している。 | B | 2 | お子さんは、みんなと協力し合って活動している。 | A | 2 | わたしは、みんなと協力し合って活動している。 | A |
| | | 人権尊重 | 6 | (学級の) 児童は、互いに悪口を言ったり、意地悪や乱暴をしたりしない。 | B | 3 | お子さんは、友達に悪口を言ったり、意地悪や乱暴をしたりしない。 | A | 3 | わたしは、友達に悪口を言ったり、意地悪や乱暴をしたりしない。 | A |
| | | 規範意識 | 7 | (学級の) 児童は、学校のきまりやルールを守って生活している。 | B | 4 | お子さんは、学校のきまりやルールを守って生活している。 | A | 4 | わたしは、学校のきまりやルールを守って生活している。 | A |
| | | 教育相談 | 8 | 教職員(自分)は、児童の悩みや困りごとに適切に対応している。 | B | 5 | 学校は、子どもの悩みや困りごとなどを聞いて、適切に対応している。 | A | 5 | 先生は、わたしの悩みや困ったことなどを聞いて、解決しようとしてくれる。 | A |
| | | 道徳性 | 9 | 教職員(自分)は、喜多方市人づくりの指針「なかよくたくましく生きる」を意識して指導している。 | B | 6 | 喜多方市人づくりの指針「なかよくたくましく生きる」を知っている。 | C | 6 | わたしは、「なかよくたくましく生きる」を意識して生活している。 | A |
| | | 自己肯定感 | 10 | 教職員(自分)は、子どものよさや努力などを認めている。 | A | 7 | 学校は、お子さんのよさや努力などを認めている。 | A | 7 | 先生は、わたしのよいところや努力したことなどを認めてくれる。 | A |
| | | 自己肯定感 | 11 | (学級の) 児童は、友達のよさを見つけ、大切にしている。 | B | 8 | お子さんは、友達を大切にしている。 | A | 8 | わたしは、友達のよさを見つけ、大切にしている。 | A |
| | | 自己有用感 | 12 | (学級の) 児童は、自分が学校(学級)や友達の役に立っていると感じている。 | B | 9 | お子さんは、自分が学校(学級)や友達の役に立っていると感じている。 | A | 9 | わたしは、学校(学級)や友達の役に立っている。 | A |
| | | ともに学ぶ子(知) | | 学習意欲 | 13 | (学級の) 児童は、意欲をもって学習に取り組んでいる。 | B | 1 | お子さんは、意欲をもって学習に取り組んでいる。 | A | 1 |
| 授業づくり | 14 | | | (学級の) 児童は、授業が分かりやすい(楽しい)と感じている。 | B | 2 | お子さんは、授業が分かりやすい(楽しい)と感じている。 | A | 2 | わたしは、授業が分かりやすい(楽しい)と感じている。 | A |
| 基礎・基本 | 15 | | | (学級の) 児童は、基礎・基本(読み・書き・計算等)が身に付いている。 | B | 3 | お子さんは、基礎・基本(読み・書き・計算等)が身に付いている。 | A | 3 | わたしは、学習内容が分かり、読んだり、書いたり、計算したりする力が身に付いている。 | A |
| 活用力 | 16 | | | (学級の) 児童は、活用力(思考力・判断力・表現力等)が育っている。 | D | 4 | お子さんは、授業の中で考えたり判断したり表現したりすることができている。 | A | 4 | わたしは、授業の中で考えたり判断したり表現したりすることができている。 | A |
| 学び合い | 17 | | | (学級の) 児童は、授業の中で学び合いができている。 | B | 5 | お子さんは、授業の中で学び合い(協力して問題を解くこと)ができている。 | A | 5 | わたしは、授業の中で学び合い(協力して問題を解くこと)ができている。 | A |
| 個に応じた指導 | 18 | | | 教職員(自分)は、個に応じた指導を行っている。 | B | 6 | 先生は、お子さんに分かりやすく教えている。 | A | 6 | 先生は、一人一人に分かりやすく教えている。 | A |
| 学習訓練 | 19 | | | (学級の) 児童は、話し方や聴き方などの基本的な学び方が身に付いている。 | B | 7 | お子さんは、話し方や聴き方などの基本的な学び方が身に付いている。 | A | 7 | わたしは、話し方や聴き方などの基本的な学び方が身に付いている。 | A |
| 家庭学習 | 20 | | | (学級の) 児童は、時間を守って家庭学習(宿題)に取り組んでいる。 | B | 8 | お子さんは、決められた時間を守って家庭学習(宿題)に取り組んでいる。 | C | 8 | わたしは、決められた時間を守って家庭学習(宿題)に取り組んでいる。 | A |

| | | | | | | | | | | |
|----------------------|------------|----|---|---|---|--|---|---|--|---|
| 「心ゆたか でやりぬく 子」 | 読書活動 | 21 | (学級の) 児童は、学校や家で進んで読書に親しんでいる。 | C | 9 | お子さんは、学校や家で進んで読書に親しんでいる。 | D | 9 | わたしは、学校や家で進んで本を読んでいる。 | C |
| | 運動習慣 | 22 | (学級の) 児童は、進んで運動に取り組んでいる。 | B | 1 | お子さんは、進んで運動に取り組んでいる。 | B | 1 | わたしは、進んで運動に取り組んでいる。 | B |
| | 体力向上 | 23 | (学級の) 児童は、体力が向上している。 | B | 2 | お子さんは、体力が向上している。 | B | 2 | わたしは、体力が向上している。 | B |
| | 健康生活 | 24 | (学級の) 児童は、健康や安全を意識して生活している。 | B | 3 | お子さんは、健康や安全を意識して生活している。 | B | 3 | わたしは、健康や安全を意識して生活している。 | A |
| | 生活習慣 | 25 | (学級の) 児童は、家庭で「早寝・早起き・朝ご飯」等の望ましい生活習慣が身に付いている。 | B | 4 | 家庭では、お子さんに「早寝・早起き・朝ご飯」等の望ましい生活習慣を身に付けさせている。 | A | 4 | わたしは、「早寝・早起き・朝ご飯」を守って生活している。 | A |
| | メディアコントロール | 26 | 学校は、メディアとの適切な関わり方について、児童や保護者の意識向上を図っている。 | B | 5 | 家庭では、「わが家の約束」(テレビやゲーム、インターネット等の使用上の約束)を決めて取り組んでいる。 | C | 5 | わたしは、家族と「わが家の約束」(テレビやゲーム、インターネット等の使用上の約束)を決めて取り組んで | A |
| | メディアコントロール | 27 | (学級の) 児童は、テレビやゲーム等をする時間を守っている。 | C | 6 | お子さんは、テレビやゲーム等をする時間を守っている。 | D | 6 | わたしは、テレビやゲーム等をする時間を守っている。 | A |
| | 食生活 | 28 | (学級の) 児童は、好き嫌いをなく給食を食べている。 | D | 7 | お子さんは、好き嫌いをなく食事をしている。 | D | 7 | わたしは、好き嫌いをなく給食を食べている。 | A |
| 学びを支える環境づくり | 安全管理 | 29 | 学校は、施設・設備の整理整頓・修繕を行い、児童の安全管理に留意している。 | B | 1 | 学校は、施設・設備の整理整頓・修繕を行い、児童の安全管理に留意している。 | A | 1 | | |
| | 情報発信 | 30 | 学校は、学校便りや学年便り、HP等を通して、教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。 | B | 2 | 学校は、学校便りや学年便り、HP等を通して、教育方針や学校の様子を分かりやすく伝えている。 | A | 2 | | |
| | 家庭との連携 | 31 | 教職員(自分)は、保護者からの要望や相談に対して、誠意をもって対応している。 | A | 3 | 学校は、保護者の要望や相談に対して、誠意をもって対応している。 | A | 3 | | |
| | 団体との連携 | 32 | 学校は、PTAや各種団体と連携し、保護者や地域の願いに応えようとしている。 | A | 4 | 学校は、PTAや各種団体と連携し、保護者や地域の願いに応えようとしている。 | A | 4 | | |

2 一日の学習時間・メディアの時間

| | | | | | | | | | | |
|---------|-----|------|-----|------|--------|----|------|--------|------|--------|
| R5第1回 | 保護者 | 学習時間 | 53分 | メディア | 1時間48分 | 児童 | 学習時間 | 1時間14分 | メディア | 1時間42分 |
| R4第2回 | 保護者 | 学習時間 | 50分 | メディア | 2時間 | 児童 | 学習時間 | 1時間13分 | メディア | 2時間14分 |
| R5とR4の差 | | 学習時間 | 3分 | メディア | 12分 | 児童 | 学習時間 | 1分 | メディア | 32分 |

3 全体の考察と対策

○重点目標の「あ・は・も」に関しては、No.1の「あいさつ」では、自己評価がB、保護者評価がB、児童評価がAという結果となりました。また、No.2の「発表」では、自己評価がD、保護者評価がB、児童評価がAという結果となりました。No.3の「目標」では、自己評価がB、保護者評価がA、児童評価がAという結果となりました。全体的には、まずまずの結果となりましたが、自己評価の結果、Dについては、今後、分かりやすく話せるようになるための指導を全校で行っていくことで、子ども達の表現力(分かりやすく発表する力)を向上させていきます。

○成果の1つ目は、No.4の「学校生活」で、どの評価でもAとなりました。子どもが安心・安全に学べる学校づくりをこれからも行っていきたいと思えます。

○成果の2つ目はNo.10の「自己肯定感」で自己評価がA、保護者評価がA、児童評価がAという結果となりました。教職員の子ども達のよさを認める姿勢が、児童や保護者の皆様にも伝わってきていると安心しております。今後も、子どもの良さや頑張りを認めていく姿勢を全職員で継続していきたいと思えます。

●課題の1つ目は、No.21の「読書」の項目で、自己評価がC、保護者評価がD、児童評価がCという結果となりました。子どもの本を読む習慣が学校でも家庭でも減ってきていることが心配されます。今後は、学校司書等と連携して、読書の習慣を向上させる具体的な取り組みを実施していきたいと思えます。

●課題の2つ目は、No.28の「食生活」で、自己評価がD、保護者評価がD、児童評価がAという結果となりました。今後は、共同調理場の栄養士等と連携しながら、食育を進め、子ども達の好き嫌いが少しでも減るように指導していきたいと思えますので、ご家庭での、好き嫌いについての声かけや指導もお願いします。

●課題の3つ目は、No.26、No.27の「メディア」で、No.26では、自己評価がB、保護者評価がC、児童評価がA、No.27では、自己評価がC、保護者評価がD、児童評価がAと教職員、保護者と児童のメディアコントロールに対する意識に温度差があることは浮き彫りとなりました。今年度もファミリー参観のうちに、全校児童対象にメディアとのつきあい方についての特別授業を行います。是非ご参観ください。また、今後もメディアセレクトカードの取り組みは継続していきたいと思えますので、ご協力をお願いいたします。

<家庭学習の時間、メディアの時間について>

※家庭学習の時間とメディアの時間については、昨年度第2回の調査では、学習時間が保護者は50分、児童は1時間13分でした。メディアの時間については、保護者が2時間14分、児童が2時間でした。昨年度に比べ、学習時間が若干向上し、メディア時間は大きく向上しました。これは、家庭と連携した家庭学習の指導やメディアセレクト週間の取り組みの成果と考えます。ご家庭の協力に感謝いたします。